

(報告様式第3号)

改善計画書

事業者名 (社会福祉法人カリタスの園 ドンボスコ保育園)

(令和2年3月31日作成)

改善に向けた事業者のコメント	今回、第三者評価を受審し、自園の強み・弱みを把握することができた。また、各職員で分担して自園の分析を行うことで、保育の課題やマニュアルの不足点などに職員全体で気付くことができる良い機会となった。今後は改善計画をもとに、職員一同で検討・実践・最適化を積み重ねていくことで、保育の質の向上へと繋がっていくのではないかと感じている。							
短中長期	No	課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	具体的改善策 (人・予算・情報・手順等)	担当
短期間で出来る事	1	子どもの健康管理 →SIDS についての情報提供の方法	より詳しい情報提供の方法	1ヵ月	令和2年3月	令和2年4月	重要事項説明書内 SIDS についての説明の追加、新年度前に行われる保護者説明会や個人面談での説明・周知(4月の保健だよりに掲載し、それを参考にする)	園長 看護師 各クラス担任
	2	長時間保育にわたる保育の環境の整備、保育の内容や方法の工夫。連続性に配慮した、子ども主体の計画性をもった取り組み	延長保育に携わる職員全員へのマニュアルの作成と周知	1年間	令和2年4月	令和2年3月	長時間保育に携わる職員全員が、保育時間の長い子どもに配慮した保育内容を提供できるようなマニュアルの作成・及び周知	主任保育士 副主任保育士 乳幼児専門リーダー
中・長期間で出来ること	1	保育実践の振り返りに基づく、職員の学び合いや意識・専門性の向上	内部・外部研修による学びとその後の保育への取り入れ方の実践報告と学び合い	2年間	令和2年4月	令和4年3月	職員自身による主体的外部研修への参加。園内研修による報告及び実践したことよっての保育の質の向上等の具体的効果など 報告による学び合い	園長 主任保育士 全職員

中・長期間で出来ること	2	保育所の変更や家庭への移行にあたり保育の継続性に配慮した対応、取り組み	①手順と引継ぎ文書の作成 ②担当者や相談方法についての記載のある文書の作成 ③マニュアルの作成と周知	3年間	令和2年4月	令和5年3月	保育所の変更にあたり、保育の継続性に配慮した手順と引継ぎ文書のひな型作成。保育所の利用が終了した時に、子どもや保護者に対し、その後の相談方法や担当者についての説明やその内容を記載できる文書の作成。その2つが全職員確実に行うことができるマニュアルの作成と周知	主任保育士 保護者・子育て支援 専門リーダー 保育士
	3	今後、世代交代が来るという予測に基づく、新任研修指導のあり方の準備・検討	採用計画と新任職員教育計画の作成	5年間	令和2年4月	令和7年3月	採用計画の作成(5年計画→世代交代を鑑み5年でひとり立ち…と考え) 新任職員教育計画と採用チームの立ち上げ	園長 主任保育士 副主任保育士